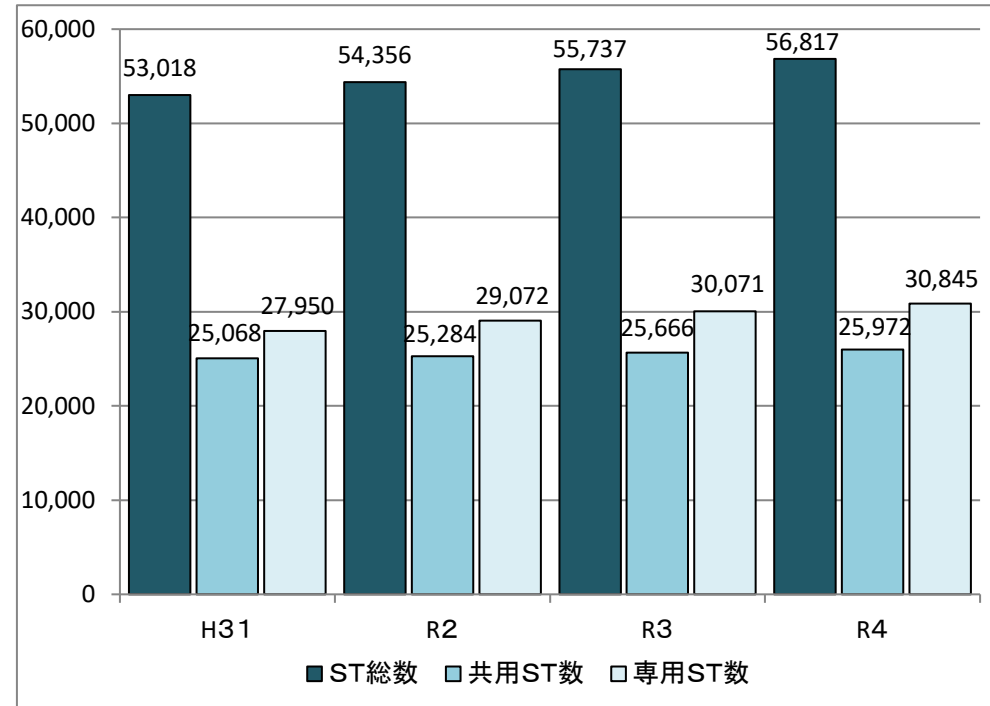


札幌市におけるごみステーション数の推移と利用状況等

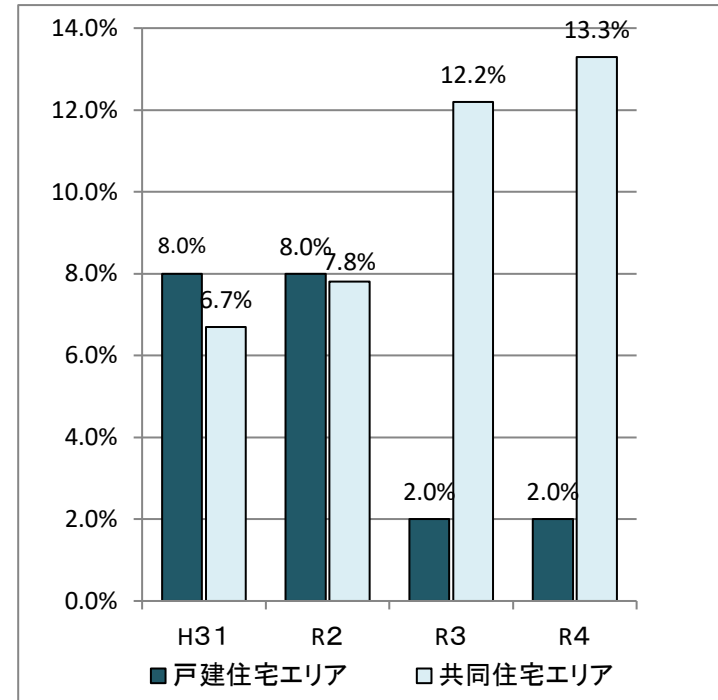
1 ごみステーション数の推移等

● ごみステーション数の年度別推移



平成31年度と比較すると、道路上等の共用ごみステーションは約900カ所、共同住宅専用ごみステーションは約2,900カ所増加している。

● 不適正排出ごみ(違反排出)があるごみステーションの割合



共同住宅エリアでの不適正排出ごみがあるステーションの割合は増加傾向

※ 各年度4月1日現在のごみステーション数

※ 札幌市実施の調査による。

2 区別の共同住宅むね数及び専用ごみステーション数

● 区別の共同住宅むね数及び専用ごみステーション数

区分	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	計
共同住宅むね数	6,750	7,570	8,880	8,470	2,120	7,640	1,480	2,640	5,440	2,420	53,410
専用ST数	5,772	3,761	3,339	5,652	1,610	4,740	664	1,252	3,032	991	30,813
設置割合	85.5%	49.7%	37.6%	66.7%	75.9%	62.0%	44.9%	47.4%	55.7%	41.0%	57.7%

※ 共同住宅むね数は、総務省統計局「住宅・土地統計調査」(平成30年10月1日現在)による。

※ ごみステーション数は、令和4年4月1日現在の箇所数

5割以上の共同住宅に専用ごみステーションが設置されている。
未設置の共同住宅は約 22,600棟
中央区が最も設置割合が高い(85.5%)

